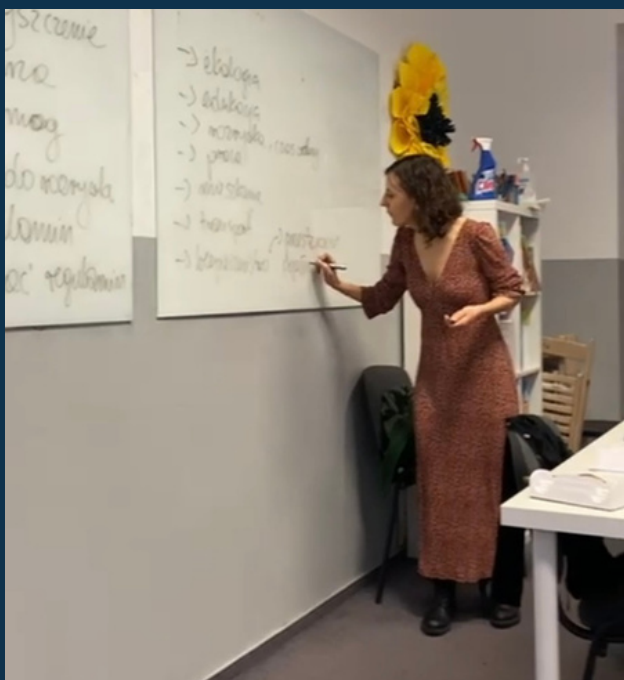


社会福祉法人 福田会 月次報告書

2024年2月27日 / Vol. 062



ご支援総額

2024年2月15日までの寄付総額

130,596,230 円

寄付金使用総額 1zł = 35円計算

3522192.99 zł (約1億2328万円)

2024/1/29(月)～2024/2/25(日)の期間中の寄附金使用額

13061.09 zł (約45万8千円)

2024年1月29日(月)～2024年2月25日(日)の支援活動

食材支援 (毎週木曜日) ※祝日等で変動あり

一人あたり50złの予算を設け、1週間分の昼食用食材の購入を支援。

2月1日(木) 13家族が参加 合計 1736.66 zł (約6万1千円)

2月8日(木) 13家族が参加 合計 1744.72 zł (約6万1千円)

2月15日(木) 13家族が参加 合計 1731.55 zł (約6万1千円)

2月22日(木) 13家族が参加 合計 1752.16 zł (約6万1千円)



無料のビジネスポーランド語コース

クラクフ市内のウクライナ人支援団体：Zustricz財団と協力し、週2回のビジネスポーランド語コースを実施。

参加者からは、「ポーランドコースに高い満足感を得ており、学習の機会を得られていることに非常に感謝している」とコメントを受けている。





現地の動向

ポーランドの農家がウクライナ西部の国境の大部分を封鎖して抗議デモ

ウクライナの東部で戦争が激化し続けるなか、2月20日(火)にウクライナ西部の国境の大部分が、ポーランドの農民たちによるデモによって封鎖された。

農民たちは数ヶ月前から、ウクライナ産の農産物がポーランド市場に流入し、彼らの生活を圧迫していると抗議している。

彼らは商業輸送のための検問所を妨害し、約3000台のウクライナのトラックの通行を止め、ウクライナの穀物を積んだ車両の貨物を道路上に散乱させた。

ウクライナでは、以前からポーランドのトラック運転手による道路封鎖が行われており、同国への物資の供給が滞り、不足が戦場の兵士に影響を及ぼし始めている。

ウクライナ外務省のオレフ・ニコレンコ報道官は、抗議デモは「ウクライナの経済とロシアの侵略を撃退する弾力性を損なうものだ」と述べた。

この問題は、ロシアのウクライナ侵攻によってウクライナの港からの海上輸送が制限されたことに端を発する。

中東、アフリカ、アジアの一部における価格高騰と穀物不足を緩和するため、欧州連合はウクライナの食料品に対する関税と割当を停止し、ハンガリー、ポーランド、ルーマニア、スロバキアといった近隣諸国を經由して鉄道やトラックでできるだけ多くの食料を運べるようにした。

この計画はある程度うまくいったが、ウクライナの穀物の一部は、通過するはずだった国の地元市場にも届き、流入が価格を押し下げていると主張する地元農家との間に緊張が走った。

この状況を受け、昨年10月の選挙で政権が倒れる前、ポーランドのモラヴィエツキ前首相は、EUの規則に違反して、ウクライナの穀物やその他の農産物の輸入を一時的に禁止した。

ドナルド・トゥスク率いる新政権は、ヒマワリや小麦粉を含む多くの製品の輸入禁止を支持し、農務大臣は、ポーランドはウクライナと二国間協定を結び、砂糖、鶏肉、卵など他の品目にも保護を拡大するよう努力していると述べた。

抗議行動に参加したトラックの中には、ウクライナ避難民に対する冒涇的な言葉を掲げていたトラックも含まれており、ウクライナ当局は、この道路封鎖は極右の政治家によって扇動されたものだと述べた。

さらに、ウクライナのゼレンスキー大統領はこの問題に対し、「問題は穀物ではなく、政治にある。」と述べた。

(出典：<https://www.nytimes.com/2024/02/20/world/europe/ukraine-poland-protest-farmers.html>)